

芝久保公民館

「おぼろげな展示」★エコ作品展★

お城と五重塔



松ぼっくりの動物

▼申込 8月4日(木)9時から電話で芝久保公民館へ。

清水さん(貝殻おじさん)と洪中さんによる、不要になった牛乳パックや松ぼっくりを使った作品です。

▼展示 8月2日(火)～8月26日(金) 芝久保公民館

▼夏休み子ども企画 『貝がらで水族館を作ろう!』

▼とき ①8月23日(火)②24日(水) 14時～16時

▼「松ぼっくりで動物を作ろう!」

▼対象 幼稚園から小学生まで (低学年以下は保護者同伴)

▼定員 各回20人(申込順)

▼持ち物 ①②菓子箱(25×20×5cm程度)、あるいは絵の具③松ぼっくり

ひばりが丘公民館

キッズ日本文化体験教室

ゆかた・茶道・和菓子作り

ふだん触れる機会が少ない伝統文化。夏休み、お友達といっしょに楽しく、いろいろな体験してみませんか。

▼とき 別表のとおり 10時～12時

▼ところ ひばりが丘公民館

▼対象 市内在住の小学生

▼定員 20人(申込多数の場合は抽選)

▼申込 電話かメールで8月8日(月)までひばりが丘公民館へ

【メールでの申込】

①メールアドレスは一面参照

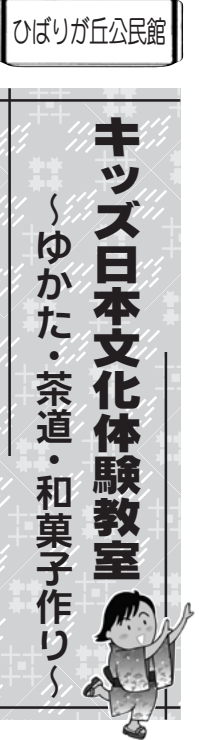
②件名「キッズ日本文化体験教室申込」

③本文「氏名(ふりがな)・学年・住所・電話番号」を明記。

*小学生は保護者がお申込ください。後日確認メールを送ります。

回	月日	内容	講師	持ち物
1	8/19(金)	ゆかたを着てみよう	武田雅子(着付講師) 保谷着付研究会の皆さん	ゆかたと帯、和装用ひも3本、タオル1本、足袋(または白ソックス)
2	8/20(土)	お抹茶をたてて飲んでみよう	木下末江(裏千家) 桜友会の皆さん	白ソックス、持っている人は「ふくさ」
3	8/23(火)	和菓子を作ろう	吉田朋子(管理栄養士)	エプロン、三角巾、フキン、てふきタオル、材料費150円
4	8/24(水)	ゆかたを着てお抹茶体験	武田雅子/木下末江/保谷着付研究会の皆さん/桜友会の皆さん	ゆかたと帯、和装用ひも3本、タオル1本、足袋(または白ソックス)、持っている人は「ふくさ」

※毎回各自飲み物(飲料水)を持ってきてください



柳沢公民館

ムービールーム柳沢

ところ 柳沢公民館・図書館

申込 当日、上映30分前から受付をします。直接視聴覚室までお越しください。上映時間前に入場にご協力をお願いします。

定員 100人(先着順となります。定員に達した場合、入場をお断りすることがございます。ご了承ください。)

「ポストマン」(2008年・日本) 1時間51分
8月10日(水)14時～
監督:今井和久
出演:長嶋一茂、北乃きい、谷啓、原沙知絵、竹中直人 他

「ヒックとドラゴン」(アニメ・日本語吹替) (2010年・アメリカ) 1時間38分
8月26日(金)19時～
監督:ディーン・デュボア、クリス・サンダース
声の出演:谷田隼、田中正彦 他



柳沢公民館

夏休み親子・子どもものづくり講座

夏休みの思い出に、キーホルダー・携帯ストラップ・ミサンガの中から一つ作ります。

自分で作る、世界に一つしかないものづくりは、あなたも挑戦してみませんか?①親子コース②子どもコースがあります。

▼とき ①8月20日(土)②8月27日(土) 9時30分～13時

▼ところ 柳沢公民館

▼対象 ①市内在住・在学の小学1年～小学3年生とその保護者(10組) ②市内在住・在学の小学4年～中学3年生(10人)

保育室プレ体験!!

保育付き講座の際に、お母さんが講座に参加している間、お子さんが2時間を過ごす公民館保育室。どんなところかな?…母子で体験してみませんか。

9月に芝久保公民館で募集する保育付き講座(9/9～受付、9/22開始、毎週木曜日)もご紹介します。

▶とき: 9月8日(木)10時～11時30分

▶ところ: 芝久保公民館

▶対象: 6か月以上就学前の乳幼児と保護者(10組)

▶申込: 8月4日(木)10時から電話で芝久保公民館へ

往復はがきの書き方

202-0022	何もうかがって下さい	000-0000	①希望のコース ②郵便番号 ③住所 ④電話番号 ⑤保護者の氏名(ふりがな) ⑥子の氏名(ふりがな) ⑦子の学校名 ⑧子の学年
西東京市 柳沢公民館		氏名	
		住所	
		氏名	
		様	

講師 竹中秀二・竹中重子(織物研究家)

▼材料費 100円

▼申込 往復はがきで。8月9日(火)必着

申込多数の場合は8月10日(水)に公開抽選。

柳沢公民館

第27回 ロビーコンサート

今年度2回目のロビーコンサートを開催します。今回は、混声合唱、小型の吹奏楽のハーモニカ、表現力豊かなクラリネットの演奏をお届けします。お楽しみに!

▼とき 8月20日(土)19時～21時

▼ところ 柳沢公民館

▼出演団体 保谷混声合唱団 保谷ハーモニカ・アカデミー「OVERFLORNETS」

※直接会場へおいでください。

事業評価の答申が出ました

平成20年に社会教育法が改正され、公民館も運営の評価、改善に努めることとされました。公民館を評価するにあたって、対象となる事項として、①学級講座 ②施設管理 ③窓口業務 ④長期的視点での人づくりが考えられます。

また、評価方法として、職員による自己評価、利用者による評価、外部評価があり、それらを組み合わせることで、全体的に客観的な評価になると考えられます。

そうした点をふまえて、平成22年9月22日、公民館長は公民館運営審議会に、「西東京市公民館の事業評価のあり方について」諮問しました。7か月にわたる議論を重ね、公運審から4月27日、答申が出されました。

- ### 答申文(要約版)
1. 評価の目的、役割
 - 公民館が主催する学級や講座等の狭い意味での事業に対する評価のみでなく、「公民館」という事業全体の評価を考へる。「事業評価」は、直接的には公民館職員のさらなる成長の糧になり、単年度の数値化は難しい。過去
 2. 評価機関
 - 評価機関には、事業の企画・立案・実施の背景やプロセス、地域・市民への波及効果といった見えない部分も視野に入れる力量、そして事実を的確にとらえる客観性が求められる。
 - 西東京市においては、公民館運営審議会が毎月の定例会を中心、実質的に評価機関としての役割を担っている。事業評価機関として最も適切なのは公民館運営審議会である。
 3. 評価項目
 - (1)学級・講座: 地域課題、生活課題の取り上げ方は適切か、事業にいたるプロセスなどにも注目すべきである。
 - (2)施設管理: 利用者が快適に使える施設であるために必要な項目である。
 - (3)窓口業務: 「窓口業務」次第で、公民館が地域に必要とされる存在になりうるのかが決まってくる。
 - (4)長期的視点での人づくり: 単年度の数値化は難しい。過去
 4. 評価方法
 - 公民館の事業評価には数値化できるものと数値化できないものが混在している。数値化できないものは、事実を文章化するという方法で評価することも考えられる。
 - また、公民館には偶発性・偶然性に委ねられた事業が存在する。それらが公民館らしさであるが、数値化による評価は難しい。だからこそ、利用者の生の声を記録として蓄積することが評価活動の一環として活かされる必要がある。
 5. 公民館の事業評価の方向性
 - 単年度評価のみならず、長期的視点からの評価が必要となる。また量(定量)・質(定性)双方の評価を勘案する必要がある。
 - 公民館を利用していない人の声も取り入れることにより、あらゆる学習ニーズの把握や、事業改善の視点も生まれることが期待される。
- ☆答申文の全文は、お近くの公民館で、またはHPからご覧いただけます。

地域の絆講座準備会

柳沢公民館では、「地域の絆講座」を実施します。

人と人がささえ合う地域、地域の絆を探り、人間らしく住み続けられる地域を考えます。

講座の企画を一緒に考えてみませんか。お一人でも気軽に準備会へご参加ください。

▼とき 8月24日(水)14時

▼ところ 柳沢公民館

問合せ 柳沢公民館

公民館には有意義な活動を展開し、地域を活性化させることに貢献しています。